

商工業・労働・観光・交通の概要



鯖 江 市

平成28年9月現在

目 次

1	概 要	
	(1)人口推移	1
	(2)産業別就業者数	2
	(3)産業別事業所・従業者数の推移	2
2	商 業	
	(1)商業の状況	3
	(2)大型店の状況	4
	(3)商業集積地区別集計	5
	(4)県内小売店の状況	5
3	工 業	
	(1)市内工業の状況	6
	(2)県内の状況	7
	(3)眼 鏡	8
	(4)織 維	9
	(5)漆 器	10
	(6)市内推定輸出額	10
4	労 働	
	(1)労働力状況	11
	(2)労働力の流出入	11
	(3)有効求人倍率の推移	11
	(4)ワーク・ライフ・バランス推進事業利用件数	11
5	融 資	
	(1)企業向け融資制度	12
	(2)個人向け融資制度	12
	(3)保証料・利子補給制度	12
6	補助金	
	(1)企業向け補助制度	13
7	企業誘致	
	(1)企業立地助成金制度	14
8	観 光	
	(1)観光客入込状況	14
	(2)さばえつつじまつり来場者数	14
	(3)福井県主要観光地入込状況	15
9	公共交通	
	(1)福鉄電車福武線乗降客数	15
	(2)JR西日本1日平均乗降客数	15
	(3)コミュニティバス路線別利用者数	15
	(4)福井鉄道バス路線	16
	(5)自動車保有車両数	16
10	所管施設利用者	16

1 概 要

鯖江市は福井県のほぼ中央にあり、北は福井市、南は越前市に隣接した東西約 19.2 km、南北約 8.3 km、面積 84.59 k m²の市域で、市の中央部を低い丘陵地帯が南北にのび、これに沿って市街地が広がっている。また J R 北陸線、私鉄福武線、国道 417 号が市街地を南北に縦貫し、昭和 58 年 11 月北陸自動車道鯖江 I.C が開設、平成 7 年 3 月には、国道 8 号の 4 車線化が実施されるなど交通網の充実が図られている。

昭和 30 年の市制施行時 4 万の人口が、都市基盤整備による都市の近代化に加え、地場産業の発展や企業誘致、集団化の実現など商工業の充実により現在では人口約 6 万 9 千人の都市へと躍進している。

鯖江市は平成 27 年 3 月に第 5 次鯖江市総合計画（計画期間：平成 22 年度～26 年度）の改訂版を策定し、計画期間を 2 年延長して引き続き「鯖江ブランド」づくり、「人の増えるまち」づくりの 2 つを重点施策として、市民との協働および各種業界団体との連携のもと「自信と誇りの持てる自主自立のまち」の実現に取り組んでいる。

しかし、本市の人口も将来的には減少期に入り、地域経済ならびに本市を取り巻く情勢は、ますます厳しさを増すことが予想されることから、時流に応じた諸課題に的確かつ迅速に対応するため、第 5 次総合計画の「鯖江ブランド」づくりと「人の増えるまち」づくりを重点施策として、継続的に取り組むとともに、基本計画の一部を見直し、計画期間を 2 年間延長（計画期間：平成 27 年度～28 年度）する改訂版を策定した。

さらに、平成 27 年 10 月には、人口、経済、地域社会の課題に一体的に取り組むため、「鯖江市人口ビジョン」（対象期間：平成 27 年度から 45 年間）と「鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（計画期間：平成 27 年度～31 年度）を策定。総合戦略では、「世界にはばたく地域ブランドめがねのまちさばえ」をコンセプトに、4 つの基本目標を定めた。

(1) 人口推移

(基準日：10 月 1 日)

年	世帯数	人口（人）		
		男	女	計
S40	10,928	24,313	26,345	50,658
S45	12,125	25,831	27,205	53,036
S50	13,782	28,462	29,507	57,969
S55	14,687	29,714	30,725	60,439
S60	15,396	30,408	31,694	62,102
H2	16,851	30,753	32,269	63,022
H7	17,831	31,281	32,876	64,157
H9	18,253	31,518	33,130	64,648
H10	18,637	31,840	33,324	65,164
H11	19,054	32,097	33,592	65,689
H12	19,463	32,333	33,861	66,194
H13	19,866	32,488	34,092	66,580
H14	20,122	32,564	34,308	66,872
H15	20,411	32,750	34,498	67,248
H16	20,721	32,911	34,777	67,688
H17	20,999	33,055	34,955	68,010
H18	21,410	33,218	35,094	68,312
H19	21,712	33,291	35,273	68,564
H20	21,912	33,302	35,379	68,681
H21	22,005	33,312	35,381	68,693
H22	22,087	33,209	35,415	68,624
H23	22,288	33,330	35,447	68,777
H24	22,309	33,400	35,523	68,923
H25	22,574	33,464	35,510	68,974
H26	22,769	33,482	35,459	68,941
H27	23,144	33,585	35,452	69,037
H28	23,498	33,657	35,499	69,156

(注) H28 年のみ、9 月 1 日現在の人口

(2) 産業別就業者数

(国勢調査)

項目	年次	H12 (B)	H17	H22 (A)	構成比 (%)			(A/B)×100 (%)
					H12	H17	H22	
第1次産業		625	627	580	1.8	1.8	1.7	92.8
農業		603	615	519	1.7	1.7	1.5	86.1
林業・漁業		22	12	61	0.1	0.1	0.2	277.3
第2次産業		17,711	15,562	13,625	50.4	44.4	40.5	76.9
鉱業		6	2	4	0	0	0	66.7
建設業		3,011	2,718	2,320	8.6	7.7	6.9	77.1
製造業		14,694	12,842	11,301	41.8	36.7	33.6	76.9
第3次産業		16,830	18,794	18,968	47.7	53.6	56.4	112.7
電気・ガス業		124	110	109	0.4	0.3	0.3	87.9
運輸・通信業		1,348	1,569	1,717	3.8	4.5	5.1	127.4
卸売・小売業		6,239	5,636	5,220	17.7	16.1	15.5	83.7
金融・保険・不動産業		952	911	1,056	2.7	2.6	3.1	110.9
飲食店・宿泊業		-	1,154	1,359	-	3.3	4.0	-
サービス業		7,206	8,521	8,568	20.5	24.3	25.5	118.9
公務		920	893	939	2.6	2.5	2.8	102.1
分類不能産業		124	110	109	0.4	0.3	0.3	87.9
就業人口計 (人)		35,166	35,044	33,657	100	100	100	95.7
総人口 (人)		64,898	66,831	67,450				103.9
就業率 (%)		54.19	52.44	49.90				

※日本標準産業分類改定 (H14.3) に伴い、H17 より国勢調査における産業分類の区分が変更となった。

(3) 産業別事業所・従業者数の推移

区分	事業所数			従業者数		
	H21	H23	H26	H21	H23	H26
全産業	4,012	3,545	3,643	32,791	29,461	31,595
第1次産業	13	14	14	120	120	150
農林漁業	13	14	14	120	120	150
第2次産業	1,556	1,391	1,361	13,528	12,492	12,374
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	332	285	271	1,777	1,543	1,582
製造業	1,224	1,106	1,090	11,751	10,949	10,792
第3次産業	2,443	2,140	2,268	19,143	16,849	19,071
電気・ガス・熱供給・水道業	4	-	2	30	-	24
情報通信業	20	16	17	320	264	238
運輸業、郵便業	53	48	51	928	792	727
卸売業、小売業	897	800	797	6,428	5,990	5,827
金融業、保険業	57	64	50	650	781	601
不動産業、物品賃貸業	84	86	81	248	224	346
学術研究、専門・技術サービス	107	100	92	485	438	408
宿泊業、飲食サービス業	342	330	342	2,432	2,594	2,753
生活関連サービス業、娯楽業	284	280	289	1,263	1,172	1,089
教育、学習支援業	124	82	127	1,170	452	1,318
医療、福祉	198	166	213	3,431	3,299	3,887
複合サービス事業	26	15	25	230	91	380
サービス業	230	153	163	919	752	873
公務 (他に分類されるものを除く)	17	-	19	609	-	600

H21:経済センサス基礎調査 [調査期日:平成21年7月1日]

H23:経済センサス活動調査 [調査期日:平成24年2月1日]

H26:経済センサス基礎調査 [調査期日:平成26年7月1日]

※経済センサス活動調査において公務については調査を行っていない

2 商 業

本市の商業は、江戸時代から城下町、門前町として栄えた鯖江地区と、明治以降鯖江第 36 連隊の街として変貌した神明地区を核として発達してきた。

しかしながら、戦後になると福井・武生に隣接している地理的条件に加え、モータリゼーションの普及、市内商店・商店街の近代化の遅れにより、購買力の市外流出が顕著となり、本市商業の地盤低下がみられるようになった。

昭和 40 年代後半に入ると、市は区画整理事業により市街地周辺部に住宅地や工業団地などの新市街地の骨格を完成し、これに次いで中心部繁華街の近代化を急ぐべく、都市計画に基づく道路拡幅事業および旧国鉄鯖江駅舎の改築に呼応する駅前地区再開発事業に着手した。

そのような状況のなか、昭和 50 年代に神明ショッピングセンター、鯖江ショッピングセンター、長崎屋が次々とオープンし、本市は県内でも有数の大型店集中地域となるに至った。

これに対し、既存商店街については、市が積極的な振興策を講じ、アーケード・街路灯・カラー舗装等の整備を行い、周辺の商店も改装や新築が相つぎそれまでの面目を一新した。

しかし、近年の動向を見ると、消費の市外流出にこれで完全に歯止めがかかったわけではなく、個々の商店では淘汰現象が現れており、市内の商店数も市街地を中心に減少している。

さらに、幹線道路の整備や自家用自動車保有台数の増加は、アル・プラザ鯖江や東部ショッピングセンターなどの郊外大型店等の国道 8 号沿線への進出に拍車をかけ、新たな商業圏を形成している。一方で、ワイプラザ鯖江店の中心市街地近郊への進出や平成 24 年 11 月には商店街の中心部にあった食品スーパーの閉店等より一層厳しい状況になっており、市商業界、特に商店街は顧客を呼び戻すための魅力ある経営を余儀なくされている。

このような中で、平成 19 年に「鯖江市 TMO 構想」の成果と検証を行い、新たな中心市街地活性化計画として「鯖江街なか賑わいプラン」を策定し、平成 20 年から平成 24 年までの 5 年間にわたり住民・事業者・学生・商工会議所・行政等が一体協働し、ソフト事業を中心とした具体的で実効性のある街づくりを目指してきた。さらに、より一層の地域コミュニティづくりを目的に、「賑わい」「憩い」「癒し」にあふれる地域の特性を活かし、協働して取り組む「鯖江街なか賑わいプラン（改訂版 2013-2015）」を策定するとともに、平成 25 年度からの 3 ヶ年事業として「福井県おもてなし商業エリア創出プラン」の認定を受け、さまざまな事業に取り組んできた。今後も中心市街地商店街の活性化を目指し、ソフト、ハードの両面にわたる支援策を検討していく。

(1) 商業の状況

項目	区分 年次	商店数			従業者数 (人)			年間販売額 (百万円)		
		H19	H23	H26	H19	H23	H26	H19	H23	H26
卸 売 業		215	166	183	1,588	1,431	1,502	64,489	53,311	43,935
小 売 業		668	468	474	4,130	3,102	2,964	66,441	50,808	50,916
各種商品		2	2	×	292	205	×	×	×	×
織物衣服 身のまわり品		103	72	87	297	225	271	3,625	2,866	3,260
飲食料品		233	145	145	1,830	1,175	1,222	×	17,013	18,060
自動車・自転車		52	38	38	295	229	215	8,428	5,726	5,431
家具・じゅう器・ 機械器具		68	46	37	209	154	138	3,393	1,898	2,740
無店舗小売業		-	23	21	-	185	146	-	3,898	2,854
そ の 他		210	142	145	1,207	929	780	19,345	12,908	×
合 計		883	634	657	5,718	4,533	4,466	130,930	104,119	94,851

H19：商業統計調査〔調査期日：平成 19 年 6 月 1 日〕

H23：経済センサス活動調査〔調査期日：平成 24 年 2 月 1 日〕

H26：商業統計調査〔調査期日：平成 26 年 7 月 1 日〕×は数値秘匿

(2) 大型店の状況

(店舗面積 1,000 m²以上)

名 称	店舗面積 (m ²)	開店日	取扱商品	備考
(株) 丸正	1,056	S48. 10	衣料品	
鯖江ショッピングセンター (平和堂鯖江店)	4,109	S50. 9	衣食住各種商品	H12. 2月閉店
家具センターアカシ	1,016	S50. 9	家具	H21. 7月閉店
神明ショッピングセンター (アゼリア)	5,571	S50. 11	衣食住各種商品	H15. 6月閉店
プラント1	1,200	H 2. 11	日用雑貨	
ホームセンターみつわ鯖江店	4,909	H 6. 8	衣食住各種商品	
バロー東鯖江店	1,825	H 6. 11	食料品	H25. 10月名称変更
ハイパーTOBA (ヤササキ)	5,838	H 7. 10	衣食住各種商品	H22. 5月閉店
アル・プラザ鯖江 (株平和堂)	14,540	H 8. 6	衣食住各種商品	
東部ショッピングセンター	2,400	H 8. 11	書籍・衣料品 ・コーヒー豆	
県民生協ハーツ	1,903	H 9. 9	食料品	
コメリホームセンター鯖江店	6,416	H15. 8	日用雑貨	
ゲンキー東鯖江店	3,570	H15. 10	薬・食料品	
パワーシティワイプラザ鯖江店 (ヤササキ)	8,840	H16. 5	衣食住各種商品	
しまむら	2,140	H16. 6	衣料品	
ユース桜町店	2,054	H18. 10	食料品・日用雑貨	H22. 5月閉店
Big Belly Market 北野店	1,549	H20. 7	食料品	
バロー神明店	3,141	H21. 5	食料品・日用雑貨	H25. 10月名称変更
ゲンキー鯖江北野店	2,718	H25. 5	医薬品・化粧品・ 日用品	
ヤササキグルメ館東鯖江店	2,900	H28. 7	食料品・日用雑貨	
クスリのアオキ小黑店	1,576	H28. 12 予定	医薬品・化粧品・ 日用品	

(大規模小売店舗立地法 平成12年6月施行)

※網掛けは既に閉店している店舗

(3) 商業集積地区別集計

区分 年次 商業集積地区名	商店数			従業者数 (人)			年間販売額 (万円)			売場面積 (㎡)		
	H16	H19	H26	H16	H19	H26	H16	H19	H26	H16	H19	H26
寺町・ 公園口商店街	22	19	15	74	53	64	121,500	71,520	62,730	1,318	1,363	574
古町商店街	20	19	22	107	113	91	117,600	107,878	64,190	1,553	1,647	831
本町商店街	25	21	16	61	51	41	55,600	35,409	24,394	1,907	1,415	1,093
鯖江駅前商店街	22	19	14	89	60	55	118,500	94,216	81,950	1,800	1,477	1,364
神明駅付近	33	30	20	89	81	44	63,000	52,984	38,350	1,569	1,448	872
西鯖江駅前	16	13	11	52	44	36	51,700	82,553	26,990	592	477	244
三六町付近	30	25	24	156	122	110	205,600	168,220	200,394	2,017	1,537	1,620
柳町商店街	24	20	13	85	72	55	185,100	174,587	46,900	2,174	2,030	756

H16, H19, H26 商業統計調査 [調査期日: H16年, H19年は6月1日、H26年は7月1日] / 鯖江市独自集計

※上記商業集積地区は、調査区ベースでの集計のため、実際の商店街加盟店等とは異なる。(回答があった事業所のみ集計)

(4) 県内小売店の状況

区分 年次 市名等	店舗数			従業者数 (人)			年間販売額 (百万円)			売場面積 (㎡)		
	H19	H23	H26	H19	H23	H26	H19	H23	H26	H19	H23	H26
福井市	3,273	2,427	2,358	20,079	15,508	16,607	386,054	298,620	317,608	482,567	427,339	442,817
敦賀市	747	517	537	4,604	3,580	3,771	88,538	70,049	73,755	104,780	89,721	90,549
越前市	1,051	737	705	5,295	4,192	4,064	91,137	70,679	73,432	133,423	129,988	127,471
小浜市	468	330	289	2,207	1,752	1,721	38,527	29,449	29,087	44,454	33,166	38,921
大野市	495	349	312	2,254	1,723	1,561	37,157	28,743	31,445	60,111	53,639	51,892
勝山市	329	232	211	1,553	1,069	1,007	21,624	16,893	15,292	34,254	27,055	25,583
鯖江市	668	468	474	4,130	3,102	2,964	66,441	50,808	50,916	107,254	85,317	81,048
あま市	334	219	219	1,434	1,032	1,145	20,693	15,382	17,240	28,789	30,760	27,618
坂井市	888	653	620	5,157	3,725	4,029	84,670	73,341	66,260	115,863	115,255	115,435
市計	8,253	5,932	5,725	46,713	35,683	36,869	834,841	653,964	675,036	1,111,495	992,240	1,001,334
町村計	1,127	839	776	5,224	3,734	3,637	69,852	52,723	54,696	104,182	103,176	91,463
合計	9,380	6,771	6,501	51,937	39,417	40,506	904,694	706,687	729,732	1,215,677	1,095,416	1,092,797

H19: 商業統計調査 [調査期日: 平成19年6月1日]

H23: 経済センサス活動調査 [調査期日: 平成24年2月1日]

H26: 商業統計調査 [調査期日: 平成26年7月1日]

※福井市、越前市、大野市のH19年の数値は市町村合併後の市域による数値。

3 工 業

本市工業は、隣接地域を含めた市域で眼鏡枠の国内生産の約80%を占める眼鏡、繊維王国福井の中核を担ってきた繊維、1500年の伝統を継承しつつ、業務用漆器においても8割のシェアをもつ漆器の三大地場産業を中心として発展してきた。昭和30年代以降は東部工業団地や機械工業団地など市街地周辺にも近代的な工業地域が形成され、機械・電子部品工業など新たな産業が進出している。

市製造品出荷額等の約6割を三大地場産業で占めていること、事業所のほとんどが中小および零細企業であることなどが、本市工業の特徴的な点である。

「ものづくり」の技術に支えられた本市工業の更なる発展のためには、新技術・新製品の開発、それらを支える人材の育成、これまでに培ってきた技術に裏打ちされた異分野への進出、海外市場など新規市場の開拓が不可欠である。今後は、それらに加え、市内産業への波及効果の高い企業等の誘致、新技術開発のための産学官の連携、起業家の創出や地域ブランドの確立など、時代に柔軟に対応が求められている。

その推進に向けては、国、県との連携はもちろんのこと、産地が一丸となった産業界主導の取り組みが必要である。

【工業統計調査について】

平成21年までは、西暦末尾0・3・5・8の年は「全数調査年」、それ以外の年は従業員4人以上の事業所を調査対象（裾切り調査）として実施。

平成22年は西暦末尾が0の年であるが、裾切り調査として実施し、平成23年は経済センサス活動調査の（全数調査、5年ごとに実施）の中で必要事項を把握した。

平成24年は裾切り調査として実施した。

- ・製造品出荷額等には加工賃を含む。
- ・粗付加価値額＝製造品出荷額等－（原材料使用額等＋内国消費税額）
- ×は秘匿数

(1) 市内工業の状況

①従業員4人以上の事業所

業種	区分 年次	事業所数			従業員数（人）			年間製造品出荷額等（万円）			粗付加価値額（万円）		
		H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26
食品		7	7	7	122	114	103	104,059	109,451	97,470	42,553	45,265	30,068
繊維		60	59	59	1,742	1,961	1,937	3,729,686	4,040,539	4,038,306	1,473,177	1,502,975	1,447,018
木材		5	5	4	88	87	96	80,368	91,620	92,522	58,614	66,699	62,252
家具		3	3	2	24	27	23	26,525	25,813	×	13,394	12,350	×
パルプ・紙		4	4	4	63	61	64	84,920	80,379	126,191	38,393	37,038	40,762
印刷		12	12	10	155	168	147	254,125	268,487	260,638	120,917	129,108	109,719
化学		6	7	6	167	177	175	1,167,928	1,413,097	1,361,179	55,944	20,783	8,023
石油・石炭		1	1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
プラスチック		16	16	18	347	386	422	831,967	1,168,608	1,289,839	326,193	383,638	385,723
ゴム		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
窯業・土石		6	5	3	116	90	75	229,325	107,992	191,619	106,375	▲59,587	77,091
鉄鋼		3	4	4	32	35	37	×	41,466	×	×	20,342	×
非鉄金属		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属		27	22	22	715	680	701	1,141,358	1,114,849	1,237,707	590,337	598,999	656,068
はん用機械		1	2	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×
生産用機械		27	25	25	336	308	289	603,819	540,244	420,582	268,933	272,376	218,069
業務用機械		2	2	2	×	×	×	×	×	×	×	×	×
電子・デバイス		4	4	4	842	645	693	1,013,442	1,341,910	1,120,103	586,903	756,777	644,967
電気機械		5	5	4	48	49	35	53,033	49,844	46,592	25,335	35,425	36,638
情報通信機械		1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
輸送機械		1	1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
その他		209	198	197	3,620	3,641	3,712	4,644,514	5,011,392	5,198,865	2,228,284	2,504,580	2,439,459
合計		430	383	373	8,596	8,617	8,643	14,248,952	15,667,643	15,775,680	6,089,774	6,466,737	6,314,512

H24, H25, H26：工業統計調査〔調査期日：各年12月31日〕

②全事業所

業種	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
		H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23
食料品		14	14	14	138	103	133	78,904	76,685	84,555	38,487	35,372	30,781
飲料・飼料		2	1	2	×	×	×	×	×	×	×	×	×
繊維		118	125	106	2,032	2,294	2,128	3,543,215	4,643,303	4,053,911	1,805,425	1,866,627	1,649,339
衣服		18	-	-	216	-	-	314,175	-	-	165,370	-	-
木材		37	33	29	139	129	120	99,102	75,922	88,481	54,489	41,551	46,515
家具		21	20	17	44	55	32	21,235	34,958	17,092	12,097	10,315	9,146
パルプ・紙		11	9	8	83	74	72	103,652	117,674	74,692	47,742	54,858	32,899
印刷		41	41	24	238	237	173	256,789	253,641	210,364	139,824	123,233	105,641
化学		7	8	9	×	173	203	×	×	1,270,089	×	×	30
石油・石炭		-	1	1	-	×	×	-	×	×	-	×	×
プラスチック		67	48	31	589	499	452	798,804	1,006,920	1,967,315	352,560	373,746	1,326,668
ゴム		-	-	1	-	-	×	-	-	×	-	-	×
皮革		1	-	-	×	-	-	×	-	-	×	-	-
窯業・土石		31	23	12	210	130	79	268,219	188,040	239,460	141,696	45,739	53,772
鉄鋼		4	6	9	36	57	79	62,583	×	117,957	31,762	×	79,401
非鉄金属		1	-	3	×	-	6	×	-	6,410	×	-	5,188
金属		50	50	44	952	974	729	1,304,799	1,652,781	1,026,197	655,480	832,015	322,504
はん用機械		-	9	7	-	104	44	-	×	59,582	-	×	34,371
生産用機械		-	53	50	-	343	396	-	552,685	628,708	-	289,681	303,538
業務用機械		-	2	2	-	×	×	-	×	×	-	×	×
電子・デバイス		4	6	4	635	968	967	864,426	×	928,918	511,327	×	597,580
電気機械		6	6	9	×	46	65	×	×	61,120	×	×	30,358
情報通信機械		1	1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
輸送機械		1	1	1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
一般機械		63	-	-	444	-	-	607,334	-	-	338,436	-	-
精密機械		525	-	-	4,838	-	-	6,063,603	-	-	3,023,919	-	-
その他		188	656	624	534	5,052	4,263	290,347	6,769,757	4,757,128	147,634	3,103,129	2,340,336
合計		1,211	1,113	1,008	11,387	11,319	10,016	16,261,573	18,441,840	15,717,822	7,721,650	7,652,802	7,012,886

H17, H20: 工業統計調査 [調査期日: 各年 12 月 31 日]

H23: 経済センサス活動調査 [調査期日: 平成 24 年 2 月 1 日]

(2) 県内の状況

①従業者 4 人以上の事業所

市別	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
		H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26
福井市		621	608	571	15,993	16,592	16,397	36,387,338	36,397,921	36,269,366	16,428,894	16,678,068	15,794,224
敦賀市		88	84	84	3,565	3,624	3,660	12,025,548	11,042,842	11,819,628	4,401,907	3,622,661	3,996,774
小浜市		81	76	73	2,110	1,736	1,663	4,600,422	3,729,871	3,466,554	1,719,181	1,330,180	1,200,165
大野市		93	89	84	2,126	2,155	2,139	3,825,454	3,962,907	4,325,678	1,130,315	1,266,820	1,278,461
勝山市		86	79	76	2,509	2,511	2,369	14,638,666	11,604,086	10,085,523	8,147,432	5,967,506	5,847,163
鯖江市		400	383	373	8,596	8,617	8,643	14,248,952	15,667,643	15,775,680	6,089,774	6,466,737	6,314,512
あわら市		82	80	79	3,669	3,734	3,876	17,108,329	17,521,663	17,669,137	8,592,026	8,767,685	7,689,630
越前市		335	321	315	13,829	14,211	14,726	47,089,459	43,013,592	47,364,061	17,886,125	18,748,403	18,854,701
坂井市		363	353	344	9,403	9,518	9,492	31,596,457	28,297,979	29,490,959	10,756,489	9,473,792	8,946,647
合計		2,149	2,073	1,999	61,800	62,698	62,965	181,520,625	171,238,504	176,266,586	75,152,143	72,321,852	69,922,277

H24, H25, H26: 工業統計調査 [調査期日: 各年 12 月 31 日]

②全事業所

市別	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			年間製造品出荷額等(万円)			粗付加価値額(万円)		
		H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23
福井市		1,278	1,266	1,223	18,965	19,062	18,096	35,478,556	42,742,854	43,290,136	16,684,465	18,346,798	23,857,584
敦賀市		180	177	158	4,732	4,760	4,141	13,625,080	12,420,979	12,519,980	6,314,675	2,598,991	4,252,409
小浜市		192	178	153	2,489	2,360	2,195	4,848,390	4,998,993	4,822,000	2,937,104	1,783,633	1,561,974
大野市		230	232	179	2,945	2,738	2,181	4,866,984	5,494,837	4,536,704	1,897,418	1,824,400	1,505,462
勝山市		213	179	153	3,124	2,866	2,653	10,865,060	12,056,970	15,001,048	6,128,801	5,606,699	4,999,911
鯖江市		1,211	1,113	1,008	11,387	11,319	10,016	16,261,573	18,441,840	15,717,822	7,721,650	7,652,802	7,012,886
あわら市		191	175	156	3,732	3,707	3,551	12,482,564	14,102,658	13,176,317	5,969,143	6,679,840	6,333,340
越前市		873	786	705	15,207	15,668	14,968	40,986,934	47,855,601	41,837,352	17,596,902	20,401,779	16,866,073
坂井市		789	685	621	11,002	11,115	10,368	35,149,640	38,748,111	31,500,432	10,259,876	9,779,746	10,578,114
合計		5,157	4,791	4,356	73,583	73,595	68,169	174,564,781	196,862,843	182,401,791	75,510,034	74,674,688	76,967,753

H17, H20: 工業統計調査 [調査期日: 各年 12 月 31 日]

H23: 経済センサス活動調査 [調査期日: 平成 24 年 2 月 1 日]

(3) 眼鏡

フレームを中心とする本市の眼鏡製造は、1905年に農閑期工業として導入された。産地として大きく成長したのは、昭和30年代以降。戦後の高度経済成長により眼鏡の需要も急増したことから、産地企業は製造の自動化等により生産効率を追求するとともに、品質向上と技術開発に力を注いできた。その結果、1980年代には世界で初めてチタン金属による眼鏡フレームの製造技術の確立に成功。その後もチタン合金等の新素材開発に代表される品質重視の「ものづくり」に取り組んできた結果、眼鏡枠で、国内の約9割の生産シェアを持つまでに成長した。今や高品質産地として、デザイン力とブランド力を持つイタリアと、低コストでの大量生産を得意とする中国とともに、世界的産地の一角を担っている。その一方で、バブル経済崩壊以降の国内不況に加え、低コストで大量生産が可能な東アジア地域の台頭などで産地は大変厳しい状況に置かれている。そのため、世界最大級の眼鏡見本市ミッド展（伊・ミラノ）をはじめとする国際見本市に積極的に出展することで、海外製品には真似できない日本製品を全世界にアピールしている。また「作るだけの産地から」「作って売る産地」の実現に向けて（一社）福井県眼鏡協会は、平成22年3月にめがね産地のシンボルである「めがね会館」のリニューアルを実施。同施設は、産地鯖江で製造されたメガネ等の購入ができるメガネショップをはじめ、産地の歴史的資料を展示するメガネミュージアム、眼鏡の手作り体験が可能な工房などの機能を備えており、国内唯一の眼鏡産地の産業観光の拠点施設として、年々その認知度が高まっている。

①眼鏡関係製造品別内訳【従業者4人以上の事業所】

種別	区分 年次	事業所数				従業者数				製造品等出荷額等(万円)			
		H24	H25	H26	増減数 H26-H25	H24	H25	H26	増減数 H26-H25	H24	H25	H26	増減額 H26-H25
完成品製造業		56	54	54	0	1,875	1,833	1,892	59	2,926,762	2,915,967	3,016,148	100,181
主に金属枠製造		41	39	38	▲1	1,720	1,678	1,721	43	2,715,481	2,707,364	2,803,739	96,375
主にプラ枠製造		15	15	16	1	155	155	171	16	211,281	208,603	212,409	3,806
部品製造業		40	38	38	0	666	646	631	▲15	651,686	655,075	665,759	10,684
丁番・ネジ製造業		2	2	2	0	36	36	32	▲4	53,650	46,925	49,573	2,648
その他の部品製造業		38	36	36	0	630	610	599	▲11	598,036	608,150	616,186	8,036
中間加工業		68	59	57	▲2	829	795	831	36	745,650	699,095	789,790	90,695
ロー付け加工		14	14	13	▲1	126	137	133	▲4	58,903	62,026	58,773	▲3,253
研磨加工		10	6	5	▲1	72	42	39	▲3	26,902	20,136	20,062	▲74
メッキ加工		7	6	6	0	319	298	307	9	466,289	430,799	493,611	62,812
塗装・七宝加工		15	15	14	▲1	151	155	153	▲2	105,828	106,050	101,943	▲4,107
組立加工		8	5	6	1	51	40	41	1	24,524	15,883	28,316	12,433
その他の中間加工業		14	13	13	0	110	123	158	35	63,204	64,201	87,085	22,884
眼鏡機械等製造業		7	8	7	▲1	55	56	45	▲11	68,695	66,011	54,233	▲11,778
レンズ製造業(加業含む)		18	18	18	0	458	500	501	1	785,705	1,134,158	1,163,678	29,520
合計		189	177	174	▲3	3,883	3,830	3,900	70	5,178,498	5,470,306	5,689,608	219,302

H24, H25, H26 : 工業統計調査 [調査期日: 各年12月31日] / 鯖江市独自集計

②眼鏡関係製造品別内訳【全事業所】

種別	区分 年次	事業所数				従業者数(人)				製造品出荷額等(万円)			
		H17	H20	H23	増減数 H23-H20	H17	H20	H23	増減数 H23-H20	H17	H20	H23	増減額 H23-H20
完成品製造業		122	108	130	22	2,365	2,203	2,341	138	3,772,504	3,898,185	3,348,752	▲549,433
主に金属枠製造		82	71	83	12	2,120	1,944	2,096	152	3,476,955	3,553,911	3,033,369	▲520,542
主にプラ枠製造		21	27	42	15	140	211	228	17	178,235	252,597	265,691	13,094
主にコンタクトレンズ製造		19	10	5	▲5	105	48	17	▲31	117,314	91,677	49,692	▲41,985
部品製造業		65	69	68	▲1	843	814	495	▲319	788,128	833,672	502,877	▲330,795
丁番・ネジ製造業		11	5	20	15	291	162	130	▲32	244,392	137,629	118,810	▲18,819
その他の部品製造業		54	64	48	▲16	552	652	365	▲287	543,736	696,043	384,067	▲311,976
中間加工業		366	314	283	▲31	1,680	1,568	1,335	▲233	1,102,765	1,306,109	1,071,713	▲234,396
ロー付け加工		81	64	53	▲11	302	247	179	▲68	151,984	100,923	76,600	▲24,323
研磨加工		94	80	72	▲8	255	208	174	▲34	97,088	84,703	64,978	▲19,725
メッキ加工		14	12	12	0	413	444	406	▲38	461,389	741,603	502,136	▲239,467
塗装・七宝加工		59	54	63	9	268	290	312	22	179,937	188,338	288,946	100,608
組立加工		35	39	52	13	85	126	156	30	31,501	63,936	63,276	▲660
その他の中間加工業		83	65	31	▲34	357	253	108	▲145	180,866	126,606	75,777	▲50,829
機械製造業		19	15	21	6	135	103	117	14	127,225	125,404	142,541	17,137
レンズ製造業(加業含む)		29	25	17	▲8	573	620	197	▲423	1,008,042	1,450,189	332,232	▲1,117,957
合計		601	531	519	▲12	5,596	5,308	4,485	▲823	6,798,664	7,613,559	5,398,115	▲2,215,444

H17, H20 : 工業統計調査 [調査期日: 各年12月31日] / 鯖江市独自集計、H23: 経済センサス活動調査(暫定値) [調査期日: 平成24年2月1日] / 鯖江市独自集計

(4) 織 維

明治20年代に輸出羽二重の生産をはじめたのが鯖江の繊維産業の始まりで、以来繊維王国といわれた福井県の中でも常に中心的地位を占め、市の基幹産業として発展してきた。

近年は、中国を筆頭とする東アジア諸国の急成長によるグローバル大競争時代への突入と円高や世界に類を見ない少子・高齢化の進行による国内労働力の逼迫化と社会の成熟化に伴う消費者のライフスタイルの変化、等々歴史的な環境変化の中、これまでにない厳しい局面に立たされている。

このような中であって、鯖江市には、原糸メーカーをはじめ、多種多様な織物工場や染色加工工場のほかアパレル業まで、およそ繊維に関する業態が殆どそろっており、この特性を生かし他産地との優位性を積極的に活用するためファッションショー開催や新製品開発など、常に繊維産地としての活性化に前向きに取り組んでいる。

平成12年7月には、製造業から小売業までを包括した全国でも珍しい体制である鯖江市繊維協会が設立された。さらに、平成13年12月には鯖江市繊維協会にて「鯖江繊維産業ビジョン2001」が策定され、このビジョンに基づき、今後一層厳しさを増すと予想される環境の中で、世界の繊維産地をリードする産地への脱皮を図り、産地の活性化に向けて努力している。

また、平成21年4月に繊維王国福井のルーツともいわれる石田縞の伝統技術を伝える「石田縞手織りセンター」が繊維会館1階に開設された。その後、平成22年7月に織機を10台に増やし、場所も3階に移してのリニューアルが行われ、地場産業のものづくり教育や産業観光の拠点となっている。

①繊維関係製造品別内訳【従業者4人以上の事業所】

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数(人)			製造品出荷額等(万円)		
		H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26
繊維・衣服・化学繊維の合計		57	54	55	1,614	1,724	1,757	3,330,976	3,367,044	3,435,820

H24, H25, H26: 工業統計調査 [調査期日: 各年12月31日]

②繊維関係製造品別内訳【全事業所】

区分 製造品	年次	事業所数			従業者数(人)			製造品出荷額等(万円)		
		H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23
化学繊維		1	4	6	×	279	301	×	908,842	754,974
ねん糸(かさ高加工系を除く)		11	9	6	38	38	41	18,400	18,959	24,680
かさ高加工糸		1	1	2	×	×	×	×	×	×
綿・スフ織物		3	4	4	10	50	9	5,324	92,246	5,073
絹・人絹織物		55	44	30	496	356	281	501,415	346,521	310,286
麻織物		-	1	-	-	×	-	-	×	-
細幅織物		12	12	10	72	64	97	149,016	103,956	123,357
その他の織物(幅13cm以上)		1	-	-	×	-	-	×	-	-
丸編ニット生地		1	1	1	×	×	×	×	×	×
たて編ニット生地		5	5	4	90	143	71	226,792	292,845	130,791
絹・人絹織物機械染色		5	7	6	807	823	585	1,572,417	1,663,520	1,426,153
綿状繊維・糸染色整理		1	2	1	×	×	×	×	×	×
ニット・レース染色整理		1	1	1	×	×	×	×	×	×
繊維雑品染色整理		2	1	2	×	×	×	×	×	×
網地(漁網を除く)		3	2	2	12	×	×	12,446	×	×
レース		-	6	5	-	45	32	-	51,387	36,532
刺繍レース(H20からレースに改定)		-	-	-	-	-	-	-	-	-
編レース(H20からレースに改定)		5	-	-	91	-	-	171,449	-	-
その他のレース・繊維製品 (H20からレース、その他の繊維粗製品に改定)		1	-	-	×	-	-	×	-	-
組ひも		2	1	-	×	×	-	×	×	-
上塗りした織物・防水した織物		1	1	1	×	×	×	×	×	×
その他の繊維粗製品		8	7	5	142	79	34	321,985	207,614	29,248
織物製成人女子・少女服(不織布製及びレース製を含む)		2	1	-	×	×	-	×	×	-
織物製事務用・作業用・衛生用・スポーツ用衣服・学校服 (不織布製及びレース製を含む)		1	1	3	×	×	16	×	×	6,544
ニット製外衣(アウターシャツ類、セーター類などを除く)		1	1	-	×	×	-	×	×	-
ニット製アウターシャツ類		1	1	2	×	×	×	×	×	×
その他の外衣・シャツ		7	5	3	149	100	62	289,626	330,002	219,874
補整着		1	-	-	×	-	-	×	-	-
和装製品(足袋を含む)		-	1	1	-	×	×	-	×	×
他に分類されない衣服・繊維製身の回り品		-	1	-	-	×	-	-	×	-
寝具		1	1	1	×	×	×	×	×	×
刺しゅう		1	1	2	×	×	×	×	×	×
他に分類されない繊維製品		3	3	2	26	28	×	6,565	9,678	×
合 計		137	125	100	2,255	2,294	1,879	3,862,249	4,643,303	3,656,318

H17, H20: 工業統計調査 [調査期日: 各年12月31日]、H23: 経済センサス活動調査 [調査期日: 平成24年2月1日]

(5) 漆 器

鯖江市の東部、河和田地区を中心として生産されている越前漆器は、約 1500 年の伝統をくみ、その優雅さと堅牢さは全国でも有名で、国の伝統的工芸品の指定を受けている。業務用漆器を中心にこれまで着実な生産高の伸びを示してきたが、近年の経済のグローバル化による輸入製品の増加や消費者のライフスタイルの変化等々歴史的な環境変化の中、これまでにない厳しい局面に立たされている。

こうした状況の中で、平成 14 年度には、越前漆器協同組合を中心に経営意識の改革を全面に打ち出した「越前漆器産業ビジョン 2003」を策定した。現在は、このビジョンに基づき、木製漆器、樹脂製漆器ともに、下地から加飾までの様々な工程が確立されている全国的にも稀な産地として、その特色を最大限に生かした活性化策に取り組んでおり、時代のニーズに適応した新製品の開発が進められるとともに、産業観光として産地内の販売店や職人工房による一般消費者の受入れ事業や、伝統工芸士を中心として各イベントに積極的に参加し、蒔絵、沈金等の実演、体験学習を通しての産地、製品の PR を実施し需要開拓に努めている。

また、平成 17 年度には、越前漆器伝統産業会館がリニューアルオープンした。伝統技法の伝承のみならず、新技術、素材の開発や環境配慮型、高いデザイン性を持った市場創造型の新製品研究など、拠点としての機能や産地としての情報発信に努めている。また、平成 21 年度から産地の越前漆器協同組合が、越前漆器伝統産業会館の指定管理者としてミュージアムショップや漆器体験を充実させ観光客の誘致により一層取り組んでおり、産業観光拠点施設として展開されていくことが期待される。

越前漆器協同組合が国・県・市の助成を受け製作した「越前塗山車」と山車会館が平成 24 年度に完成。現在までに小型山車、ミニチュア山車、花笠山車の 4 種を製作し、漆塗りの新たな分野の作業受託に繋がっている。

また産地の新たな試みとして平成 27 年度から京都美術工芸大学などを運営する二本松学院と連携し、学生向けの産地見学会やインターンシップを行うなど、後継者育成の取り組みを行っている。

さらに平成 28 年度から、漆器を含む漆文化全体でのユネスコ無形文化遺産登録を目指した活動を行っている。

①漆器関係製造品別内訳【従業者 4 人以上の事業所】

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数 (人)			製造品出荷額等 (万円)		
		H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26
漆器、プラスチック製日用雑貨・食卓用品、他に分類されない木製品の合計		50	48	45	430	445	425	420,245	448,483	434,823

H24, H25, H26 : 工業統計調査 [調査期日 : 各年 12 月 31 日]

②漆器関係製造品別内訳【全事業所】

製造品	区分 年次	事業所数			従業者数 (人)			製造品出荷額等 (万円)		
		H17	H20	H23	H17	H20	H23	H17	H20	H23
漆 器		183	188	188	522	541	542	282,641	280,605	283,400
プラスチック製日用雑貨・食卓用品		40	22	8	209	96	64	211,574	131,183	76,645
他に分類されない木製品		23	22	22	84	103	107	48,676	61,922	83,755
合 計		246	232	218	815	740	713	542,891	473,710	443,800

H17, H20 : 工業統計調査 [調査期日 : 各年 12 月 31 日]、H23 : 経済センサス活動調査 [調査期日 : 平成 24 年 2 月 1 日]

(6) 市内推定輸出額

(万円)

種別	(A) 県 推定輸出額	(B) 県 出荷額等	(C) 市 出荷額等	(D) 出荷額比率 (C) / (B)	(E) 市 推定輸出額 (A) × (D)	市 輸出比率 (E) / (C)
製造品						
眼鏡類	1,769,418	5,665,418	4,697,686	82.92%	1,467,201	31.2%
繊維品	4,268,181	23,992,713	4,038,306	16.83%	718,335	17.8%
上記外の製造品	14,394,694	159,524,807	7,039,688	4.41%	634,806	9.0%
合計	20,432,293	189,182,938	15,775,680	—	2,820,342	17.9%

(A) は、「平成 26 年福井県の貿易」より、(B)・(C) は、「福井県工業統計調査 [調査期日 : 平成 26 年 12 月 31 日] 特産工業品目統計表、市町別統計表」より

4 労働

(1) 労働力状況

(平成22年国勢調査)

種別 性別	労働力人口 (15才以上)						
	就業者					完全失業者	計
	主に仕事	家事の ほか仕事	通学のかた わら仕事	休業者	計		
男	17,561人	387人	84人	203人	18,235人	1,451人	19,686人
女	11,843人	3,145人	96人	338人	15,422人	700人	16,122人
計 (%)	29,404人 (82.12%)	3,532人 (9.86%)	180人 (0.50%)	541人 (1.51%)	33,657人 (93.99%)	2,151人 (6.01%)	35,808人 (100%)

(2) 労働力の流出入

(平成22年国勢調査)

種別 性別	市内居住者						市外居住者			
	市内従業			市外従業			合計	市内従業		
	自宅	自宅外	計	県内へ	県外へ	計		県内から	県外から	計
男	2,640	6,758	9,398	8,685	152	8,837	18,234	6,394	49	6,443
女	1,950	7,703	9,653	5,751	18	5,769	15,422	5,060	7	5,067
計 (%)	4,590 (13.64%)	14,461 (42.96%)	19,051 (56.60%)	14,436 (42.90%)	170 (0.50%)	14,606 (43.40%)	33,657 (100%)	11,454 (99.51%)	56 (0.49%)	11,510 (100%)

(3) 有効求人倍率(常用)の推移(求人数/求職数)

(武生公共職業安定所管内)

月 年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H21	0.60	0.49	0.43	0.37	0.34	0.35	0.38	0.40	0.46	0.50	0.46	0.51
H22	0.52	0.52	0.50	0.48	0.50	0.53	0.65	0.74	0.81	0.86	0.94	1.06
H23	1.03	1.04	0.93	0.78	0.73	0.70	0.80	0.92	1.00	1.05	1.18	1.19
H24	1.18	1.12	1.05	0.93	0.86	0.90	0.96	0.99	1.08	1.15	1.16	1.25
H25	1.12	1.04	0.93	0.84	0.82	0.87	0.96	1.07	1.18	1.22	1.35	1.45
H26	1.41	1.35	1.28	1.15	1.11	1.14	1.24	1.36	1.40	1.43	1.55	1.80
H27	1.72	1.60	1.45	1.28	1.24	1.19	1.25	1.35	1.34	1.38	1.49	1.55
H28	1.54	1.59	1.48	1.32	1.27	1.30						

(4) ワーク・ライフ・バランス推進事業

労働者が安心して子どもを生み育てることができる職場環境の創出を図るため、育児休業期間中の代替要員に要した賃金総額の一部を助成

区分	助成 年度	件数	助成金 (千円)	概要
育児休業代替要員確保支援助成金 (H24.4.1～)	H24	1	150	国の制度である「中小企業両立支援助成金(代替要員確保コース)」の支給決定があった事業主が、育児休業期間中の代替要員(鯖江市民に限る)に要した賃金総額の一部を助成(育児休業取得者1人につき15万円)
	H25	2	300	
	H26	1	150	
育児短時間勤務支援事業助成金	H26	3	300	従業員に就業規則等で制度化した育児短時間勤務制度を、連続して1か月以上利用させた市内の中小企業事業主に10万円助成する(同年度内1回限り)
	H27	1	100	
介護短時間勤務等支援事業助成金	H26	0	0	従業員に就業規則等で制度化した介護短時間勤務制度または介護休業制度を、2週間以上利用させた市内の中小企業事業主に10万円助成する(同年度内1回限り)

5 融 資

(1) 企業向け融資制度

- ① 中小企業振興資金
市内に住所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者を対象とした融資
- ② 小規模企業者特別資金
市内に事業所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる小規模企業者を対象とした融資
- ③ 中小企業緊急経済対策借換資金
市内に事業所を有し、1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者で、市制度融資に係る既往借入金の残高を有する者を対象とした融資 (H28より廃止)
- ④ 開業支援資金
市内で2ヶ月以内に開業しようとする個人または法人で開業に向けた具体的計画を有する者または市内で開業して1年未満の個人または法人を対象とした融資
- ⑤ 企業立地促進資金
市内に主たる事業所を有している中小企業者または市内で新たに事業を開始することが確実な中小企業者を対象とした融資
- ⑥ 組合事業開発振興資金
中小企業等協同組合法、中小企業団体の組織に関する法律および商店街振興組合法に基づく市内の組合を対象とした融資

種別	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)
中小企業振興資金	116	1,025,730	162	1,553,250	163	1,791,070
小規模企業者特別資金	122	378,100	98	308,066	75	243,480
中小企業緊急経済対策借換資金	-	-	15	190,410	6	87,300
開業支援資金	0	0	3	16,800	1	4,800
企業立地促進資金	0	0	1	100,000	0	0
組合事業開発振興資金	0	0	0	0	0	0

⑦ 中小企業資金等預託金

資金区分	預託方法(協調率)	H27 市預託金(千円)	H28 市預託金(千円)
中小企業振興資金	残高預託(1:3)	1,094,091	1,004,947
小規模企業者特別資金			
開業支援資金			
組合事業開発振興資金	残高預託(1:4)	0	0
企業立地促進資金	残高預託(1:1.5)	38,001	21,251

(2) 個人向け融資制度

- ① 勤労者生活安定資金
市内に住所を有する勤労者(企業等に勤務し、賃金、給料等で生計を維持している労働者)を対象とした融資
- ② 就業者生活安定資金
市内に住所を有する就業者(自ら事業を営み生計を維持している者)を対象とした融資 (H28より廃止)

区分	H25		H26		H27	
	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)	件数	融資額(千円)
勤労者生活安定資金	110	98,900	80	79,910	82	72,060
就業者生活安定資金	0	0	0	0	0	0

③ 労働者等融資利子等補給事業費

- 1 未組織勤労者信用保証料補給金 49件 492千円
- 2 離職者支援生活資金利子補給金 0件 0千円
- 3 育児・介護休業生活資金利子補給金 1件 6千円

④ 労働者生活安定資金等預託金

区 分	勤労者生活安定資金	就業者生活安定資金	労働者信用基金協会
H27 預託金(千円)	67,000	2,000	17,800
H28 預託金(千円)	67,000	-	17,800

(3) 保証料・利子補給制度

- ① 保証料補給
 - 中小企業振興資金 保証料の1/2を補給
 - 小規模企業者特別資金 保証料全額を補給
 - 県経営安定資金 保証料の1/3を補給(ただし、補給限度額10万円)
- ② 利子補給
 - 中小企業振興資金 融資実行日から1年間に限り、500万円を限度に貸出利率の1%相当額を補給
 - 小規模企業者特別資金 融資実行日から3年間に限り、500万円を限度に貸出利率の1%相当額を補給
 - マル経資金 実行日から1年間に限り、500万円を限度に支払利子の1%相当額を補給

種別 年	保証料補給 (中小企業振興資金等)		利子補給					
			中小企業振興資金		小規模企業者特別資金		マル経資金	
	件数	補給額(千円)	件数	補給額(千円)	件数	補給額(千円)	件数	補給額(千円)
H25	158	17,748	227	13,957	380	7,875	92	2,659
H26	203	22,638	263	14,951	424	7,686	94	2,282
H27	179	24,755	309	17,410	401	6,978	84	1,233

6 補助金

(1) 企業向け補助制度（平成 27 年度）

種別	補助制度名	補助限度額※
販路拡大 (成長分野枠)	①産地リーダー企業海外展示会出展支援事業補助金	上限 500 万円 (2/3)
	②産地リーダー企業海外市場調査支援事業補助金	上限 250 万円 (2/3)
	③産地リーダー企業情報発信支援事業補助金	上限 250 万円 (2/3)
販路拡大 (一般枠)	④海外市場販路開拓支援事業補助金	上限 50 万円 (1/2)
	⑤異分野見本市等出展支援事業補助金	上限 50 万円 (1/2)
	⑥地域産業販路拡大支援事業補助金	上限 50 万円 (1/2)
	⑦デザインによるブランド育成支援事業補助金	上限 20 万円 (1/2)
	⑧市場調査支援事業補助金	上限 20 万円 (1/2)
人材育成	⑨地域産業人材育成支援事業補助金	上限 10 万円 (1/2)
	⑩起業・創業促進支援事業奨励金	10 万円
起業・創業または 工場の新設・増設	⑪起業者 (IT 等) 市内定着促進事業補助金	1 年目 5 万円/月 (1/2) 2 年目 2.5 万円/月 (1/2)
	⑫創業スタートアップ支援事業補助金	上限 50 万円 (2/3)
	⑬産学官連携促進支援事業補助金	上限 30 万円 (1/2)
新製品・新技術開発	⑭成長分野新技術開発支援補助金	上限 500 万円 (2/3)
	⑮チャレンジ企業応援補助金 (新製品・新技術開発事業)	2 年で 300 万円もしくは 1 年で 200 万円 (2/3)
	⑯チャレンジ企業応援補助金 (新事業創出・業種転換事業)	2 年で 300 万円もしくは 1 年で 200 万円 (2/3)
	⑰チャレンジ企業応援補助金 (知的財産権取得事業)	特許・実用新案 10 万円 (1/2) 意匠・商標登録 5 万円 (1/2)
販売促進	⑱眼鏡産直ショップ開設促進事業補助金	1 年目 300 万円 (1/5) 2 年目 200 万円 (1/2) 3 年目 100 万円 (1/2)
	⑲地域産業組合等活力強化支援事業補助金	上限 30 万円 (1/2)
	⑳商業チャレンジチーム支援事業補助金	上限 20 万円 (3/4)

※カッコ内の数字は平成 27 年度分対象経費における補助額の割合

(2) 補助実績額（平成 27 年度）

制度名	平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	件数	補助額 (千円)	件数	補助額 (千円)	件数	補助額 (千円)
①産地リーダー企業海外展示会出展支援	—	—	—	—	3	12,916
②産地リーダー企業海外市場調査支援	—	—	—	—	2	3,333
③産地リーダー企業情報発信支援	—	—	—	—	2	4,900
④海外市場販路開拓支援	4	1,945	13	4,357	11	4,321
⑤異分野見本市等出展支援	5	2,742	5	2,248	8	4,835
⑥地域産業販路拡大支援	1	500	4	2,000	2	984
⑦デザインによるブランド育成支援	0	0	0	0	0	0
⑧市場調査支援	—	—	—	—	4	1,000
⑨地域産業人材育成支援	17	738	23	885	22	997
⑩起業・創業促進支援	1	100	1	100	1	100
⑪起業者 (IT 等) 市内定着促進	0	0	0	0	0	0
⑫創業スタートアップ支援	—	—	—	—	0	0
⑬産学官連携促進支援	0	0	0	0	0	0
⑭成長分野新技術開発支援	0	0	0	0	0	0
⑮チャレンジ企業応援 (新製品・新技術開発)	0	0	0	0	0	0
⑯チャレンジ企業応援 (新事業創出・業種転換)	0	0	0	0	0	0
⑰チャレンジ企業応援 (知的財産権取得)	0	0	0	0	3	101
⑱眼鏡産直ショップ開設促進	0	0	0	0	0	0
⑲地域産業組合等活力強化支援	1	105	0	0	0	0
⑳商業チャレンジチーム支援	5	965	0	0	3	600
計	34	7,095	46	9,590	61	34,087

7 企業誘致

(1) 企業立地助成金制度

① 用地取得助成金

工場等を建設するために必要な用地の取得および土地の造成にかかった費用の助成
(補助率15%～30% 限度額1億円)

② 工場等建設促進助成金

工場等および設備(償却資産)にかかる固定資産税額分の助成
(補助期間 2年間)

③ 環境整備助成金

工場等の建設に併せて、環境保全施設または防災保安施設の整備を行った費用の助成
(補助率30% 限度額5百万円～1千万円)

④ 雇用促進奨励金

新たに操業した工場において、新規雇用で鯖江市民を1年以上雇用した場合の助成
(鯖江市民操業初年度雇用1人につき20万円、操業次年度雇用1人につき10万円)

⑤ 借地借家助成金

工場等の建設に必要な用地および工場等の賃借料の助成
(補助率1/2 限度額300万円)

種別	年	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		件数	助成額(千円)	件数	助成額(千円)	件数	助成額(千円)
用地取得助成金		1	38,714	0	0	1	7,320
工場等建設促進助成金		4	5,609	2	3,981	3	4,252
環境整備助成金		1	507	0	0	0	0
雇用促進奨励金		2	1,400	0	0	3	1,800
借地借家助成金		1	3,000	0	0	0	0
計		9	49,230	2	3,981	7	13,372

8 観光

(1) 観光客入込状況

(福井県観光客数動態推計)

年	種別	総観光客数		地域別		日程別	
		人員	対県比(%)	県内	県外	日帰り	宿泊
H16		409,000	1.93	287,100	121,900	399,100	9,900
H17		667,000	3.06	515,000	152,000	640,000	27,000
H18		644,000	2.73	-	-	-	-
H19		852,000	3.58	-	-	-	-
H20		847,000	3.47	-	-	-	-
H21		960,000	3.87	655,700	304,300	900,500	59,500
H22		1,153,500	4.55	801,800	351,700	1,085,800	67,700
H23		1,388,000	6.01	974,000	414,000	1,294,000	94,000
H24		1,148,000	5.00	789,000	359,000	1,053,000	95,000
H25		1,194,000	4.90	818,000	376,000	1,101,000	93,000
H26		1,648,000	6.27	1,125,000	523,000	1,534,000	114,000
H27		1,820,000	6.07	1,243,000	577,000	1,703,000	117,000

(2) さばえつつじまつり来場者数

(人)

年度	総数	西山公園	にぎわい横丁	期間
H16	136,600	113,000	23,600	5/3～5/5
H17	258,500	201,000	57,500	5/3～5/5
H18	213,500	169,000	44,500	5/3～5/5
H19	320,000	255,000	65,000	5/3～5/5
H20	341,000	262,000	79,000	5/3～5/5
H21	369,000	278,000	91,000	5/3～5/5
H22	284,000	203,000	81,000	5/3～5/5
H23	236,000	150,000	86,000	5/3～5/5
H24	342,000	300,000	42,000	5/1～5/13
H25	176,000	110,000	66,000	5/3～5/4
H26	177,000	114,000	63,000	5/3～5/4
H27	199,000	170,000	※29,000	5/3～5/5
H28	207,000	207,000		5/3～5/5

※H27については、にぎわい横丁が廃止され、おもてなしロード(期間:5/3～5/4)が開催された。

(3) 福井県主要観光地入込状況 (人)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
一乗谷朝倉氏遺跡	938,000	721,000	670,000	687,000	1,080,000
芝政ワールド	284,000	348,000	339,000	388,000	441,000
東尋坊	1,180,000	1,169,000	1,179,000	1,187,000	1,479,000
大本山永平寺	525,000	500,000	481,000	473,000	581,000
レインボーライン	300,000	295,000	302,000	345,000	340,000
恐竜博物館・かつやま恐竜の森	542,000	553,000	733,000	※761,000	※1,053,000
西山公園	1,031,000	772,000	824,000	962,000	990,000

※平成26年7月にオープンした野外恐竜博物館を含む

9 公共交通

(1) 福鉄電車福武線乗降客数 (福井鉄道株) (人)

年度	駅名 サンドーム西駅	西鯖江駅	西山公園駅	水落駅	神明駅	鳥羽中駅	鯖江市計
H23	24,088	119,825	17,977	38,179	198,418	30,980	429,467
H24	26,007	123,722	12,440	44,733	208,220	21,316	436,438
H25	29,625	120,094	14,932	57,646	225,842	25,181	473,320
H26	31,442	123,600	13,337	53,866	231,870	27,419	481,534
H27	32,885	127,336	13,403	58,892	244,201	26,486	503,203

(2) JR西日本1日平均乗降客数 (人)

年度	鯖江駅			武生駅		
	総数	普通	定期	総数	普通	定期
H19	4,036	1,656	2,380	4,878	2,264	2,614
H20	4,134	1,646	2,488	4,788	2,146	2,642
H21	3,892	1,456	2,436	4,650	1,932	2,718
H22	3,972	1,398	2,574	4,574	1,902	2,672
H23	4,068	1,494	2,574	4,524	1,906	2,618
H24	4,102	1,546	2,556	4,506	1,892	2,614
H25	4,052	1,484	2,568	4,664	1,898	2,766
H26	4,028	1,578	2,450	4,578	1,892	2,686
H27	4,222	1,662	2,560	4,656	1,938	2,718

(3) コミュニティバス路線別利用者数 (人)

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
中央線	43,302	49,320	49,326	52,656	53,660	50,863	52,237
鯖江南線	1,257	1,843	2,368	2,225	1,960	2,185	2,261
新横江線	1,772	1,771	1,929	2,146	1,934	1,830	1,836
神明線	8,724	9,768	10,439	12,750	14,322	13,831	12,351
片上・北中山線	11,501	12,944	13,258	12,137	11,958	12,129	11,970
立待線	11,746	13,849	13,211	13,737	12,915	13,298	12,711
吉川線	15,474	17,500	17,702	17,007	18,092	17,926	16,531
豊線	14,809	15,564	17,197	15,703	14,390	14,021	14,372
中河・北中山線	8,576	9,628	9,636	9,450	9,824	8,872	9,323
河和田線	48,190	49,150	50,543	48,026	49,152	46,021	46,821
丹南高校線	5,999	6,940	6,204	6,554	6,219	6,288	6,758
歴史の道線	—	—	—	1,105	1,265	1,057	13
計	171,350	188,277	191,813	193,496	195,691	188,321	187,184

(4) 福井鉄道（鯖江市内運行）バス路線

1. 福浦線（起点：田原町 終点：かれい崎）
2. 鯖浦線（起点：神明駅 終点：織田）
（起点：神明駅 終点：かれい崎）

(5) 自動車保有車両数（H27.3 末）

（中部運輸局 福井運輸支局）

市町別	検査車両数			軽二輪 車数	合計	世帯比		人口比	
	登録車数	小型二輪 車数	軽自動車 数			世帯数	一世帯当 たり台数	人口	一両当 たり人口
鯖江市	28,340	695	23,202	646	52,883	21,850	2.4	67,690	1.3
福井市	132,452	2,265	83,799	2,071	220,587	100,837	2.2	263,956	1.2
越前市	37,053	873	29,296	679	67,901	27,870	2.4	83,519	1.2

10 所管施設利用者

(人)

	ふれあいみんなの 館・さばえ	地域交流センター (市民ホールつつじ)	うるしの里会館	ラポーゼかわだ
	平成 11 年 4 月開館	平成 17 年 10 月 開館	平成 17 年 4 月 リニューアル	平成 18 年 4 月 指定管理者制度導入
平成 18 年度	17,205	63,535 (37,997)	60,925	160,796
平成 19 年度	19,505	65,057 (40,701)	60,657	157,096
平成 20 年度	20,049	63,385 (40,157)	60,207	149,386
平成 21 年度	20,073	63,294 (40,934)	101,628	138,304
平成 22 年度	21,034	63,038 (42,659)	99,225	121,841
平成 23 年度	20,195	63,993 (44,870)	102,072	119,263
平成 24 年度	19,678	59,620 (43,392)	98,737	116,042
平成 25 年度	18,507	60,006 (44,420)	109,083	147,178
平成 26 年度	18,310	54,440 (42,074)	103,629	153,202
平成 27 年度	19,084	52,573 (39,800)	103,087	146,638

※地域交流センターの（ ）内は入浴者数

— 商工業・労働・観光・交通の概要 —

平成28年9月

問合先：鯖江市産業環境部商工政策課

〒916-8666 福井県鯖江市西山町13-1

TEL：0778-51-2200（代）

FAX：0778-51-8153

URL：<http://www.city.sabae.fukui.jp/>

E-Mail：SC-Shoko@city.sabae.lg.jp